

緩和ケア病棟

当院の緩和ケア病棟は、以下のことを理念として掲げています。

『がんの治療ではなく、がんの進行などに伴う体や心の辛さに対する専門的な緩和ケアを提供し、患者の生命が終りを迎える時まで患者とその家族を支える医療とケアを提供する。』
『がん治療中や治療終了に関わらず生活に影響を及ぼす強い身体的精神的な苦痛がある時には、短期入院で苦痛の緩和をはかり、社会生活に復帰できるよう医療とケアを提供する。』
『専門職に非専門職を加えた多職種によるチームアプローチを行い、患者とその家族のQuality Of Life(QOL)の向上を目的とした全人的ケアを提供する。』

緩和ケア病棟は3階にあり、全16床となっています。部屋の種類としては、個室、2人部屋、4人部屋があり、共有スペースには、ミニキッチン・デイルーム・ラウンジ・族控え室を備えています。



3階フロア図（緩和ケア病棟抜粋）

緩和ケア病棟の入院基準



1. 治癒を目的とした治療に反応しなくなった進行悪性腫瘍の患者、および治癒を目的とした治療を希望しない悪性腫瘍の患者であること
2. がん性疼痛など、悪性腫瘍の進行に伴い出現する諸症状によってもたらされる苦痛の緩和を必要としている患者であること
3. 患者および家族が緩和ケア病棟への入院を希望していること
4. 入院時に病名、病状について患者が理解していること
5. 入院時に患者および家族が緩和ケア病棟の性格や機能を理解していること
6. 他院からの紹介患者については、当院近隣在住であることが望ましい

詳細はホームページをご覧ください



大森赤十字病院 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来
緩和ケア病棟
緩和ケアチーム



〒143-8527
住所 東京都大田区中央 4-30-1
電話 03-3775-3111（代表）
HP <https://omori.jrc.or.jp>

緩和ケア外来・緩和ケアチーム

- 緩和ケア入院初診外来
緩和ケア病棟への入院を希望する方のための外来です。

完全予約制で、現在のかかりつけ医からの紹介状が必要です。

当院以外からの紹介

第1・3土曜日 9:30~11:30

火曜日 9:30~10:30

- 緩和ケア外来

がんに伴う辛い症状（痛み、吐き気、倦怠感など）の診察と治療を行なう外来です。

完全予約制で、当院にかかりつけの方が対象です。

当院でがん治療を行なっており、緩和ケア外来を希望する方は、主治医にご相談下さい。

金曜日 9:30~11:00

- 緩和ケアチーム

当院に入院中の方で、がんに伴う辛い症状がある方に対して、主治医から依頼を受け主治医と共にがんの辛い症状を和らげる治療を行ないます。

ご希望の方は、主治医にご相談下さい。

緩和ケアとは

『緩和ケア』と聞いてどのようなことを想像されますか？

「治療がのぞめなくなった時に、かかるもの」というイメージがあると思います。それも緩和ケアのひとつですが、緩和ケアはがんと診断された時から、終末期まで全てのがんと共に生きる過程で必要とされています。

がんと診断された時から、このパンフレットを手にしていただき、診断時の辛さや不安、治療中の心配事、生活上の不安、治療が困難となった時の相談など、あらゆる機会に緩和ケアとそこに従事する当院医療スタッフをご活用下さい。



- 当院でできる緩和ケア

緩和ケア外来・緩和ケアチーム（左面をご覧ください）

- 在宅緩和ケア体制の調整

なるべく自宅で過ごしたい方には、入院支援センターで、訪問診療・訪問看護等の紹介をしております。



- 緩和ケア訪問診療

緩和ケア入院初診外来後で、緩和ケア外来に通院が困難な方でご希望の場合には訪問診療を実施しています

- がん看護相談

がん診断時や治療中、治療が困難となった時などに、困ったことや心配事、これからどう過ごせばいいのか等、看護師による相談を行なっています。

予約制となっております。

- ① 総合案内で予約依頼

- ② 電話で相談予約

（代表 03-3775-3111）

※看護師が不在で予約ができない場合は、折り返し連絡させていただきます。

- がん患者サロン

がん患者及びそのご家族を対象として、情報交換を行ったり、日頃の生活や困り事など語り合う場です。

年に4回開催しております。案内及び申込みはホームページ、外来のリーフレットでご確認下さい。

- 区民公開講座

がん・緩和ケアに関連した区民対象の講演会です。

ホームページ、外来の案内でご確認ください。

